

Web3 技術を活用した地方創生を実現する「ねぶた祭 DAO」の実証実験第 2 弾を開始

—「ねぶた祭アプリ」で跳人参加者をデジタル記録し、
地域特産品のインセンティブ提供による行動変容を検証—

- ・ 2025 年度に実施した SNS（Instagram）連携による評価機能に代わり、参加者への直接的なインセンティブ提供とセキュアなシステムを構築する。
- ・ ねぶた祭に訪れた人を対象にねぶた祭アプリを活用し、ねぶた祭の跳人（はねと）に参加した人に抽選によりインセンティブとして地域の特産品を提供する仕組みを検証する。
- ・ ギフトサービス会社のサービスを活用し、アプリ運営者側が住所等の個人情報を取得しない商品配送を実現し、プライバシーに配慮した安全な運用モデルの有効性を検証する。
- ・ ねぶた運行位置を把握する GPS トラッカーを活用し、実際の参加状況を記録する。



ねぶた祭 DAO 実証実験 第 2 弾 概要図

2026 年 7 月 27 日、株式会社日立ソリューションズ東日本（本社：宮城県仙台市、取締役社長：円井 高）とぶらっとホーム株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：鈴木 友康）は、青森ねぶた祭を題材に、祭りを起点とした関係人口創出と地域活性化ビジネスの実現に向けた「ねぶた祭 DAO」実証実験第 2 弾を実施します。本実証では、スマートフォン向け Web アプリ「ねぶた祭アプリ」を活用し、跳人としての参加実績をデジタルに記録するとともに、地域特産品によるインセンティブ提供を行います。参加者の行動変容や地域との継続的なつながりの創出効果を検証するとともに、個人情報を運営者が保持しない安全な運用モデルの有効性を確認します。

*1:DAO（分散型自立組織）：ブロックチェーン技術を活用し、参加者が主体となって活動や運営に関わるコミュニティ

の仕組み。本実証では、参加者の行動や貢献をデジタルに記録・可視化するコミュニティ基盤として、デジタル参加証（NFT）の発行と管理にぶらっとホームのトークン化技術「ThingsToken™」及び分散型自律組織（DAO）基盤「ThingsDAO™」を活用しています。

近年、地域の祭りは人口減少や少子高齢化の影響を受け、担い手不足や参加者の減少といった課題を抱え、従来の運営形態の維持が難しくなっています。このような状況の中、両社は Web3 技術を活用した地域活性化モデルの実現をめざし、本実証実験を共同で推進します。

本実証実験は青森ねぶた祭の開催期間である 8 月 2 日から 8 月 6 日に実施します。

各社の役割

ぶらっとホーム株式会社

ねぶた祭アプリ及びブロックチェーン基盤の提供

株式会社日立ソリューションズ東日本

実証実験全体の企画立案と全体設計、及びプロジェクトの運営

参加方法および実証実験概要

本実証実験では、スマートフォンを用いて跳人として参加した記録を残し、安全にインセンティブを受け取れる以下の仕組みを検証します。

参加方法（「ねぶた祭アプリ」の利用フロー）

- ①事前登録：跳人として参加する方は、事前に「ねぶた祭アプリ」にアクセスします。
- ②チェックイン：跳人として祭りへ参加する直前にアプリの参加ボタンをタップし、一定の条件を達成すると、デジタル参加証（NFT）がアプリ内に付与されます。
- ③抽選・インセンティブ受取：ねぶた祭終了後、取得したデジタル参加証をもとに抽選が行われ、当選者には青森に関連する地域特産品等が贈られます。

GPS 情報を活用した参加判定

ねぶた行列とともに進行するように GPS トラッカーを設置し、GPS トラッカーで把握したねぶた運行位置をもとに跳人参加可能エリアを算出し、そのエリア内でチェックインしたかを判定することで、跳人としての参加を記録します。

アプリ運営者に住所情報を残さない配送スキーム

インセンティブ獲得による景品の配送は、ギフトサービス会社のサービスを活用します。当選者に通知される引き換え URL から直接配送先情報を入力していただくことで、配送会社にはのみ情報が伝わる仕組みで、アプリ運営者は住所等の個人情報を保持しない仕組みです。

2025 年度実証との違い

今年度は、前年度に実施した SNS（Instagram）連携による評価機能に代わり、第 2 弾となる今回は、参加者への直接的なインセンティブの提供とセキュアなシステムの有効性を検証します。

期待される効果

本実証実験を通じて、以下の効果が期待されます。

- ・インセンティブの提供が一般の方の跳入参加を促す行動変容のきっかけとなること
- ・交流人口増加への寄与
- ・個人情報を守る配送の実現により参加者の心理的ハードルを下げ、より多くの方が安心して祭りに参加できる環境の提供

今後の展開

両社は、本実証実験を通じて DAO やインセンティブ設計といった先進的な取り組みを対外的に発信していくとともに、データを活用してより魅力的な祭りや観光づくりへつなげ、企業の地域貢献を支えるデジタル技術を用いた持続可能な地方創生モデルの創出をめざします。また、両社は今後も地域社会のデジタル活性化に向けた挑戦を継続します。

ねぶた祭 DAO 実証実験 2026 特設サイト

<https://info.nweb3poc.t-rev.jp/>

日立ソリューションズ東日本について

私たちは、お客様本位と社員・パートナー重視の考えのもと、独自に醸成したゆるぎない自主技術と日立の総合技術を基盤に、北海道・東北から国内市場はもとよりグローバルに事業を展開し、お客様と感動を分かち合えるソリューションを提供する企業として、地域社会、並びに、国際社会の発展に貢献します。

詳しくは、日立ソリューションズ東日本の Web サイト(<https://www.hitachi-solutions-east.co.jp/>)を

ご覧ください。

ぷらっとホーム株式会社について

ぷらっとホームは1993年の創業より、Linuxのバイオニアとして通信やネットワーク分野に通信用サーバーを供給してきました。ぷらっとホームの超小型Linuxサーバー「OpenBlocks®」は、大手通信事業者をはじめ、物流、輸送、金融、エネルギー産業、官公庁など日本の社会インフラの様々な領域で活用されています。ブロックチェーン領域ではRWA（Real World Assets: 現実世界資産）をトークン化する新しい技術「ThingsToken™」を開発し、Web3の社会実装を推進しています。

詳しくは、ぷらっとホームのwebサイト(<https://www.plathome.co.jp/>)をご覧ください。

本発表に関するお問い合わせ先

ぷらっとホーム株式会社 事業推進グループ

pr@plathome.co.jp

※ プらっとホームおよびPlat'Homeの名称・ロゴは、日本国およびその他の国における、ぷらっとホーム株式会社の登録商標または商標です。

※ 本プレスリリースに記載されている会社名および商品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。

※ 外観・仕様・価格等は予告なく変更する場合があります。